



上小原小・中学校 小中一貫教育だより

つなぐ



夢と誇りを胸に自ら未来を拓き、たくましく、共に生きる「上小原の子」

この「たより」は、本小・中学校の取組「小中一貫教育推進校」としての取組を紹介するものです。

今回は「上小原小・中学校での小中一貫教育の取組について」です。



小中一貫教育っていうけど
上小原小・中学校では具体的に
どんなことをしてるの？

実は、いろんな面で小学校と中学校の「つなぎ」
がスムーズになるような取組を実施しています。

では、保護者の方にも分かりやすいように、「学習面」と「生活面」でご説明します。



学習面での取組例

- 合同の研修会を年3回実施しています。

一般的には「校種」が違う学校の授業を見て、授業内容や指導方法について意見を交換したりする機会はなかなかありません。

でも、上小原は小中合同研修会で積極的にお互いの授業を見て研修する機会を設けています。「**小学校の内容が中学校でこうつながるんだ**」、「**小学校ではここをこんなに丁寧に指導しているんだ**」など、気付くことも多く学習指導の改善に生かすことができます。

「9年間の成長」にたくさんの先生が関わることにつながり、とても意義があります。

- 中学校の**宅習ノート「きょうのーと」**を、小学6年生も実践しています。

中学校は、2学期から宅習ノートの在り方を一新しました。中学生に説明した**学力について**の話をも6年生にもして、新宅習ノート「きょうのーと」を推奨し、6年生でも実践してもらっています。中学校に入学しても**家庭学習の形が継続**できることになります。

裏面に「上小原小・中学校学習サイクル」を掲載しています。このサイクルを確立するためには、**家庭と学校との連携が不可欠**です。

- 今年度は、中学校の国語科教諭が小学校4年生と6年生の国語の授業を担当しています。また、音楽科教諭が小学生の合唱指導を行っています。

生活面での取組例

- 学習面も含めた基本的な生活目標を「**上小原スタンダード**」として**小中で共有**しています。



- **習慣**: 気持ちのよいあいさつ (立ち止まって、相手より先に、大きな声で、相手の顔を見て、笑顔で)
- **時間**: 時計を見て行動、時間を守る意識
- **身だしなみ**: きちんとした身だしなみ
- **学習準備**: 次の準備(整理)、忘れ物防止
- **家庭学習**: 毎日の家庭学習(読書も含む)
- **家庭でのルール**: 帰宅時間、TV やゲーム、ネット利用時間、お手伝いなどの家庭での役割を果たす意識
- **自転車**: 適切な自転車の利用(ルール、ヘルメット、保険)

- 子どもたちの安全な登校のため、**正門前の道路の一方通行**を実施しています。

小学校、中学校でそれぞれ呼びかけをして、現在はほとんどの方がご協力くださっています。中学校の生徒会も呼びかけに協力してくれています。

- 6年生に限り、小さくなった小学校の体操服や体育館シューズ、靴などについて、**中学校指定のものを早くから購入して着用**することを許可しています。

今後は、9年間の子育てがさらに充実するよう、学校と家庭、地域が連携したコミュニティ・スクールの機能を積極的に加えていく必要があります。

